

脳振盪報告書（兼脳損傷等報告書）改訂について

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
安全対策委員会



**JAPAN RUGBY
FOOTBALL UNION**

(公財)日本ラグビーフットボール協会

『脳振盪報告書(兼脳損傷等報告書)』への改訂

- 頭部外傷については 脳に目に見えた傷がない（つまり画像診断に基づかない）脳振盪とCTやMRIを元に医師が診断する器質的脳外傷の二つに分けられる。JRFU独自に脳損傷を以下のように定義。

「CT/MRI等の画像によって診断できる、外傷による骨や脳の外傷とし、脳挫傷、急性硬膜外血腫、外傷性くも膜下出血、眼窩骨折を含む頭蓋骨骨折等を指す」

- 報告書式は、従来の『脳振盪・脳振盪の疑い報告書』を発展させ、『脳振盪報告書兼脳損傷等報告書』に改訂。
- 脳振盪だけでなく、重症傷害に相当しない頭部外傷も報告できることが目的。

脳振盪報告書 主な変更点①

脳振盪報告書（兼脳損傷等報告書）〔脳振盪 脳振盪の疑い 脳損傷 急性硬膜下血腫〕

該当する頭部外傷に✓を入れて下さい。重複しても構いません。

この報告書の脳損傷とは CT/MRI 等の画像によって診断される骨や脳の外傷とします。例として、急性硬膜外血腫、脳挫傷、外傷性くも膜下出血、眼窩骨折を含む頭蓋骨骨折等であり、単なる頭皮の傷は含みません。以下に医師から知らされた診断名を記入して下さい。

脳損傷等の診断名（

報告日 西暦 年 月 日

報告者氏名

チーム責任者 チームドクター チームトレーナー

チーム SA マッチドクター レフリー

連絡を取りやすい連絡先（電話やメール）

脳損傷の定義について説明文を追加

報告者の役割を細分化
(差替版)

年月日	西暦	年	
	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	
チーム名	<input type="checkbox"/> 15人制	<input type="checkbox"/> 7人制	<input type="checkbox"/> その他（ ）ポジション（ ）
カテゴリー	<input type="checkbox"/> スクール <input type="checkbox"/> 中学 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 高専 <input type="checkbox"/> 大学	在籍する学校の学年	年生
	<input type="checkbox"/> 社会人(含む LEAGUE ONE) <input type="checkbox"/> クラブ	<input type="checkbox"/> その他（ ）	
所属都道府県協会		協会	

脳振盪報告書 主な変更点②

受傷の状況 (選択肢があるものには✓をつける)

受傷日	西暦	年	月	日	場所	<input type="checkbox"/> 試合
受傷時のプレー	<input type="checkbox"/> タックルをした	<input type="checkbox"/> タックルをされた				<input type="checkbox"/> 練習試合
<input type="checkbox"/> ラック・モール	<input type="checkbox"/> 不意の衝突	<input type="checkbox"/> スクラム	<input type="checkbox"/> 不明			<input type="checkbox"/> 練習
)
					その他) <input type="checkbox"/> 味方選手 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 頭部に衝撃を受けた後ピッ				ぶつけた	<input type="checkbox"/> 逆ヘッドタックルだった (該当すれば✓を入れる 複数可)	

項目を簡素化 (旧: 17項目⇒新: 12項目)

受傷時の症状 (当てはまる症状に✓をつける。複数回答可) ※SCATでの症状の確認および記録を推奨

<input type="checkbox"/> A 意識消失/意識消失の疑い	<input type="checkbox"/> B けいれん発作	<input type="checkbox"/> C 硬直姿勢	<input type="checkbox"/> D 立ち上がれない/バランスが悪い	<input type="checkbox"/> E 混乱している		
<input type="checkbox"/> F ぼーっとしている/表情が乏しい/うつろな表情	<input type="checkbox"/> G 見当識がない(場所や時間がわからなくなる)	<input type="checkbox"/> H 行動が変わった(感情的になる/いらだつ)	<input type="checkbox"/> I 健忘(思い出せない)	<input type="checkbox"/> J 頭痛	<input type="checkbox"/> K マドックの質問に不正解	<input type="checkbox"/> L その他()

受傷時の処置(応急処置の内容を書き入れる)

設定項目以外の追記 (例: 頸部痛、嘔吐感等)

脳振盪報告書 主な変更点③

「傷害報告書1（見舞金請求書）」および「重症傷害報告書」の提出に関する案内文の追加

大切な事柄

この報告書は見舞金制度の「傷害報告書1（見舞金請求書）」とは異なります。見舞金に関わる場合は別途、「傷害報告書1（見舞金請求書）」を提出して下さい。また、下記に示す重症傷害に該当する場合は、本報告書及び「傷害報告書1（見舞金請求書）」とは別に、「重症傷害報告書」を提出して下さい。

本報告書は個人非特定のもと日本ラグビーフットボール協会の安全対策のための資料として使用されます。

脳損傷や急性硬膜下血腫では、臨床経過の報告やCT/MRI画像の提出を依頼することがあります。

本報告書の提出はラグビー競技への復帰を閉ざすものではありません。提出へのご協力をお願い致します。

重症傷害報告書を提出する必要がある外傷

- 1 頭蓋骨骨折の有無に関係なく24時間以上の意識喪失を伴う障害
- 2 四肢の麻痺を伴う脊髄損傷
- 3 死亡
- 4 開頭および脊椎の手術を要したもの
- 5 胸・腹部臓器で手術を要したもの
- 6 1～5のほか診断書で重症と思われるもの（6については、緊急手術を要する傷害、長期入院を要する傷害等、**重傷**と思われる傷害をさす）

2023年12月20日作成